六月の俳句

老鶯の誘ふメルヘンガーデンへ　　　　　　文　子

ツル薔薇と百花に埋まる郵便局

草刈機うならせ峡はさっぱりと

巡りゆくオープンガーデン薔薇に酔ふ　　　鶴　子

苔の庭落ちても気品夏椿

県境はトンネルの中山青葉